

今治市地域公共交通計画の更新に係る基礎調査業務の実施について

1 業務名

今治市地域公共交通計画の更新に係る基礎調査業務

2 目的

本業務は、今治市における地域公共交通の維持・確保を図るため、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）に基づき、地域交通のマスタープランである「今治市地域公共交通計画」（計画期間：令和2年度から令和6年度まで）の令和7年度の更新に向け、今治市の公共交通に係る現状と今後の課題を詳細に整理するための調査を令和5年度に実施するもの

3 履行期間

令和5年10月6日（金）から令和6年3月18日（月）まで

4 受託事業者

株式会社オリエンタルコンサルタンツ 松山事務所

5 業務内容

(1) 計画準備

本業務の主旨を十分に把握し、業務の実施方針、内容、スケジュール及び体制等を記した業務実施計画書を作成し、発注者に提出する。

(2) 現計画を踏まえた公共交通の現状整理

既存の統計データや委託者が提供する資料等を基に、市内の地域公共交通等の現状を把握し、令和6年度に予定する「今治市地域公共交通計画」の更新検討に資する内容として整理を行う。

[整理する項目]

- ・人口動態、人口分布、高齢化率などの状況
- ・自家用車保有率、運転免許証返納件数、交通事故発生状況
- ・通勤及び通学による人口流動、観光客の入込状況
- ・地域公共交通の現状（運行状況、利用状況など）
- ・県全体の幹線公共交通ネットワーク（幹線バス路線や当該系統に接続するバス路線の現状整理）
- ・公共交通以外の輸送手段の状況（スクールバスなど）
- ・乗換検索、キャッシュレス（交通系ICカードなど）の状況
- ・バリアフリー化の状況（鉄道駅、バス車両、交通結節点）
- ・郊外エリアにおける公共交通空白地域の状況

(3) ニーズ、実態等の調査

1) アンケート調査

日常の移動実態や地域公共交通の利用状況、既存サービスに対する評価・ニーズ、今後の利用意向等を把握するため、市民を対象としたアンケート調査を実施する。

2) 利用者の移動実態の分析

1) で把握した移動特性やニーズについて、各種データ（ビッグデータ（携帯電話GPSデータ等）、国勢調査結果など）を活用することにより有効な分析を行う。

3) 交通事業者等へのヒアリング

交通事業者やモビリティハブとなる主要施設等に対するヒアリングを行い、公共交通の現状や問題点、将来の見通し等について状況を把握する。

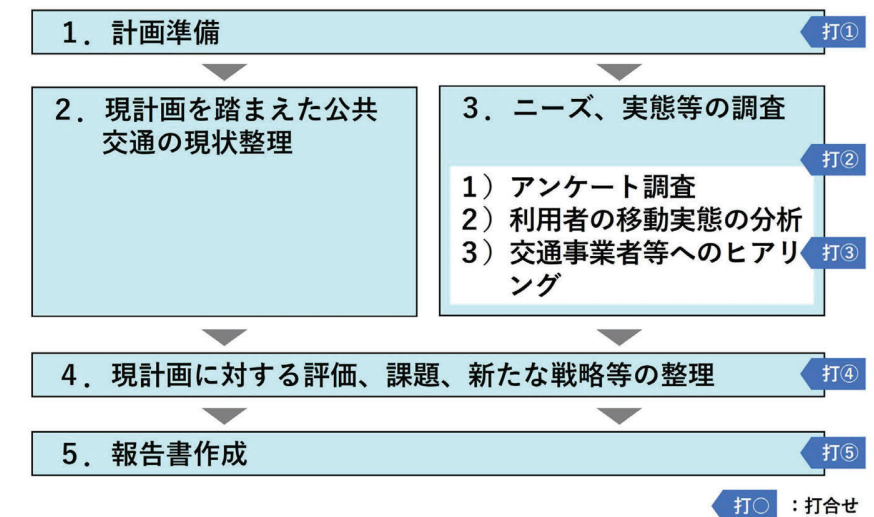
(4) 現計画に対する評価、課題、新たな戦略等の整理

(2) 及び(3)の結果を踏まえ、現計画に対する評価を実施するとともに、今治市における地域公共交通が直面している状況や問題点を明らかにし、地域公共交通に係るニーズ、課題、今後の新たな戦略等を整理する。整理にあたっては、令和6年度に更新検討を予定している「今治市地域公共交通計画」の基本方針、数値目標、主要施策を視野に入れたものとする。

(5) 報告書作成

前項までの内容を取りまとめた報告書を作成する。

6 業務フロー図



7 業務工程表

工期：(白) 令和5年10月6日～(至) 令和6年3月18日

| 検討項目 | 令和5年 | | | 令和6年 | | | 備考 |
|---------------------------|------|-----|-----|------|----|----|----|
| | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 1. 計画準備 | ■ | | | | | | |
| 2. 現計画を踏まえた公共交通の現状整理 | | ■ | ■ | ■ | | | |
| 3. ニーズ、実態等の調査 | | ■ | ■ | ■ | | | |
| 4. 現計画に対する評価、課題、新たな戦略等の整理 | | | | ■ | ■ | | |
| 5. 報告書作成 | | | | | | ■ | |
| 打合せ協議（5回） | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | |